

宮城県立 岩ヶ崎高等学校

薬物乱用防止教室

令和 5年 10月 11日

宮城県薬剤師会

顧問 佐々木孝雄

薬

くすり

苦をすり減らす



ひく

らくになるための

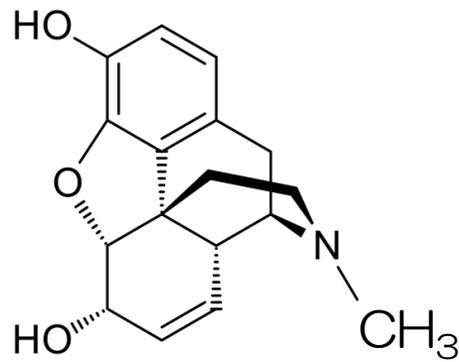
ひく

薬

たのしくなるための



ケシ



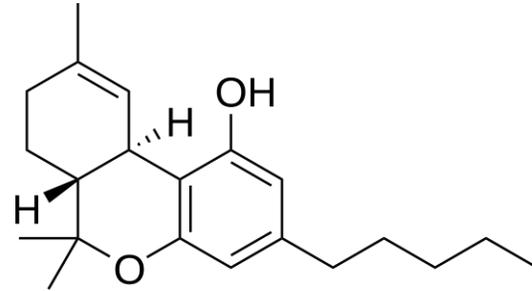
モルヒネ

強力な痛み止め

麻薬及び向精神薬取締法



大麻



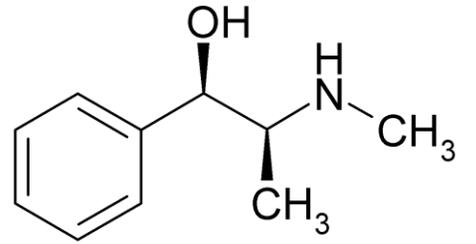
テトラヒドロカンナビノール

嗜好品、鎮静薬、睡眠薬

大麻取締法



マオウ



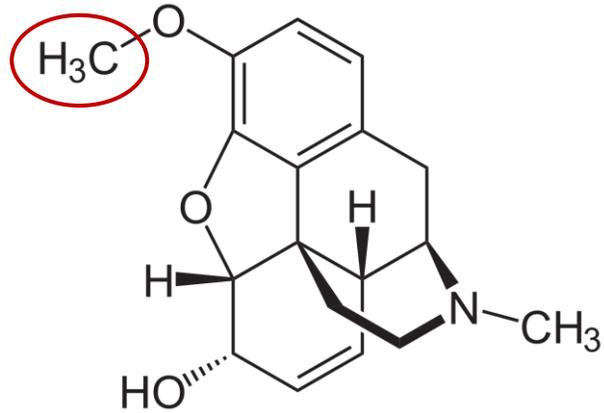
エフェドリン

気管支喘息治療薬

覚醒剤取締法

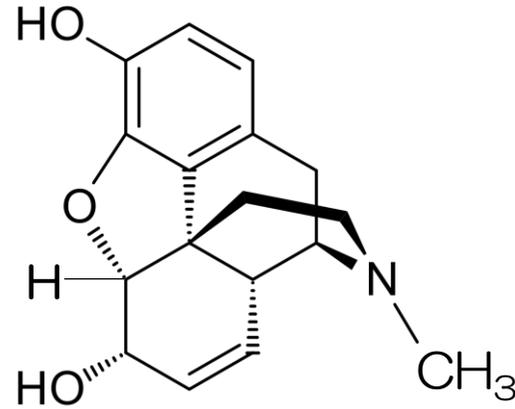
(10%を超えて配合されるもの)

くすりのかたちと性格



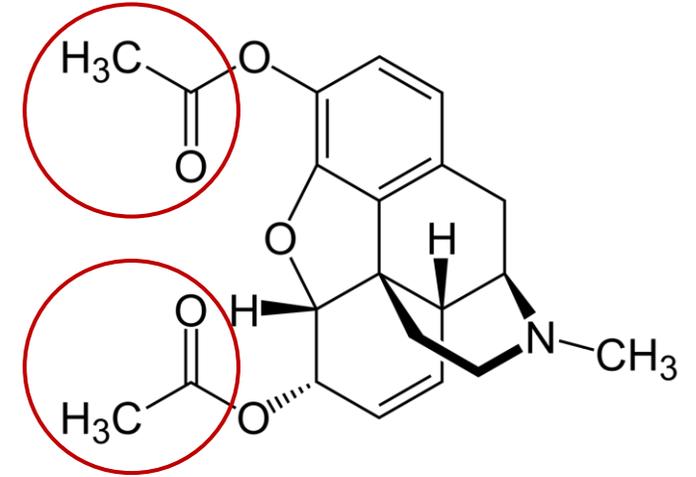
コデイン

強力な咳・下痢止め



モルヒネ

強力な痛み止め



ヘロイン

- 強烈な多幸感
- 依存性
- 離脱症状

くすりのかたちを、ちょっと変えると、性質が大きく変わる！

薬物乱用とは？

- (1) 法律で規制されている薬物を使用すること
- (2) 医薬品を、本来とは違う目的で、不正に使用すること

たとえ1回でも使ったら薬物乱用になります

法律で規制されている主な薬物

大麻

覚醒剤

麻薬

向精神薬

指定医薬品

- 中枢神経系への影響 : 興奮、抑制、幻覚作用の蓋然性が高い
- 人の身体への影響 : 保健衛生上の危害が発生するおそれ

- * 大麻取締法 1947年制定
- * 覚醒剤取締法 1951年
- * 麻薬及び向精神薬取締法 1953年

例えば、覚醒剤取締法

- * (原則) 何人も、覚醒剤を所持してはならない。
- * (原則) 何人も、覚醒剤を製造してはならない。
- * (原則) 何人も、覚醒剤を譲り渡し、又は譲り受けてはならない。
- * (原則) 何人も、覚醒剤を使用してはならない。

法律で規制されている主な薬物

大麻

覚醒剤

麻薬

向精神薬

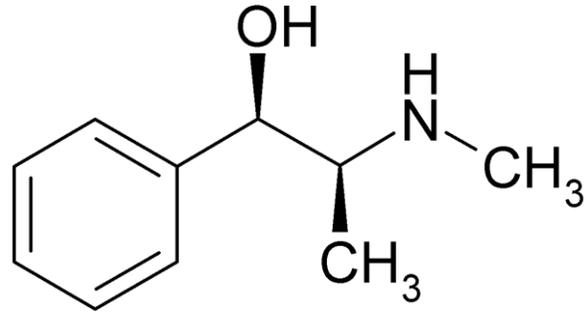
指定医薬品

- 中枢神経系への影響 : 興奮、抑制、幻覚作用の蓋然性が高い
- 人の身体への影響 : 保健衛生上の危害が発生するおそれ

危険ドラッグ

- 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律
- 麻薬及び向精神薬取締法
- 道路交通法
- その他の法律

犯罪者と法律のいたちごっこ

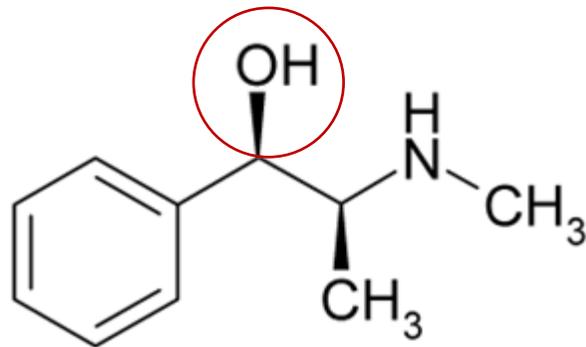


エフェドリン

10%を超えて配合されるもの

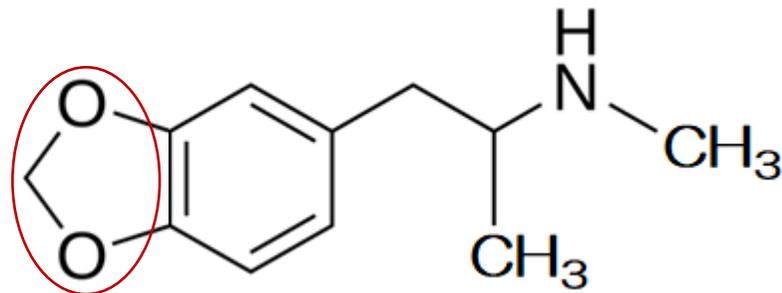
➡ 覚醒剤原料

覚醒剤取締法



メタンフェタミン

覚醒剤取締法



MDMA

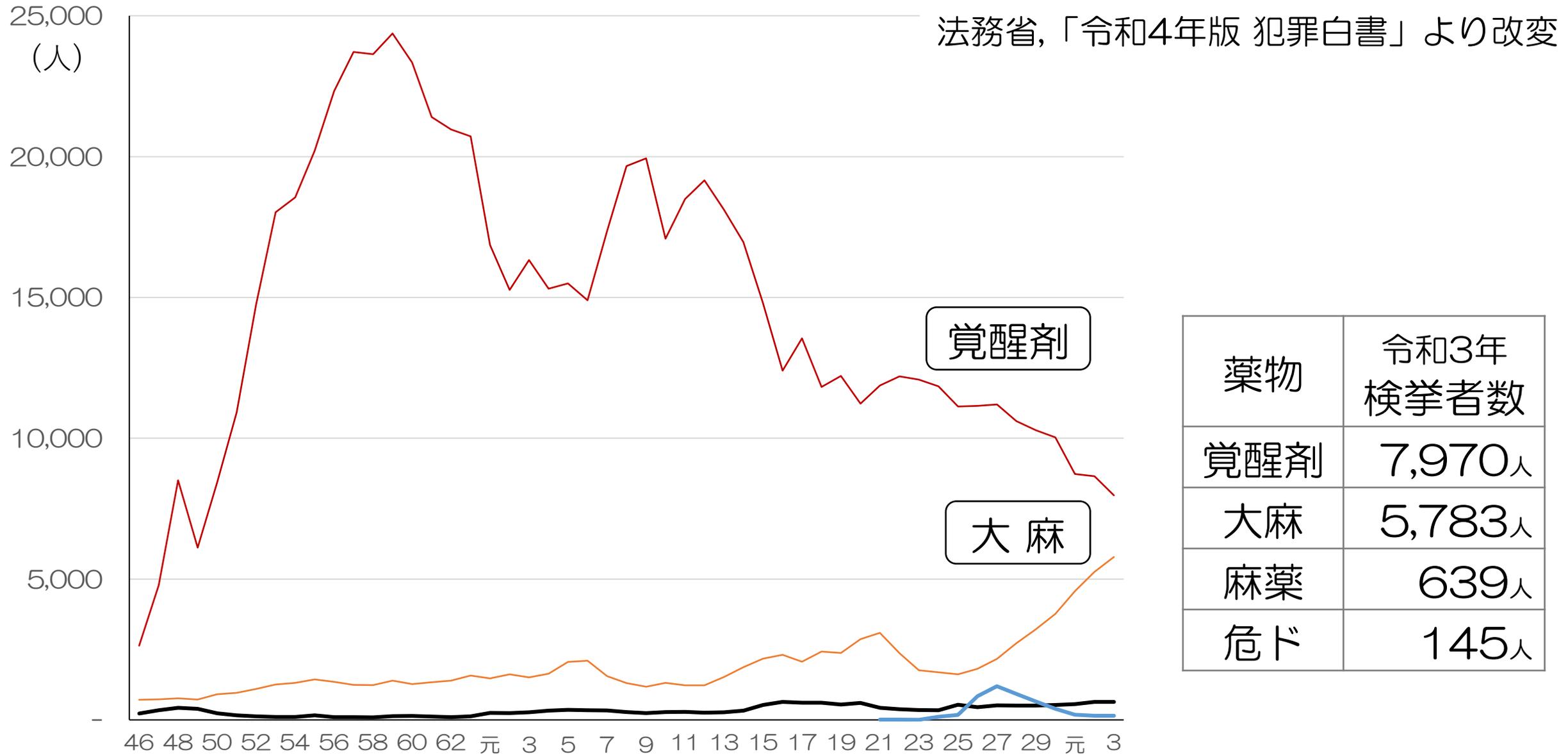
危険ドラッグ：当初は規制対象外

のちに、麻薬及び向精神薬取締法で規制

法律で規制されている主な違法薬物

法律上の分類	代表的薬物	俗称
覚醒剤	アンフェタミン メタンフェタミン	エス、スピード、シャブ、シロ、 アイス
大麻	テトラヒドロカンナビノール	マリファナ、ハッパ、グラス、チョコ
麻薬	ヘロイン	ペー、チャイナホワイト、ジャンク
	コカイン	コーク、スノウ、クラック
	MDMA	エクスタシー、玉、バツ、ペケ
	MDA	ラブドラッグ
	LSD	アシッド、フェニックス、ドラゴン
有機溶剤	シンナー	アンパン

薬物事案にかかわる検挙者数の推移



薬物所持にかかわる我が国の刑罰

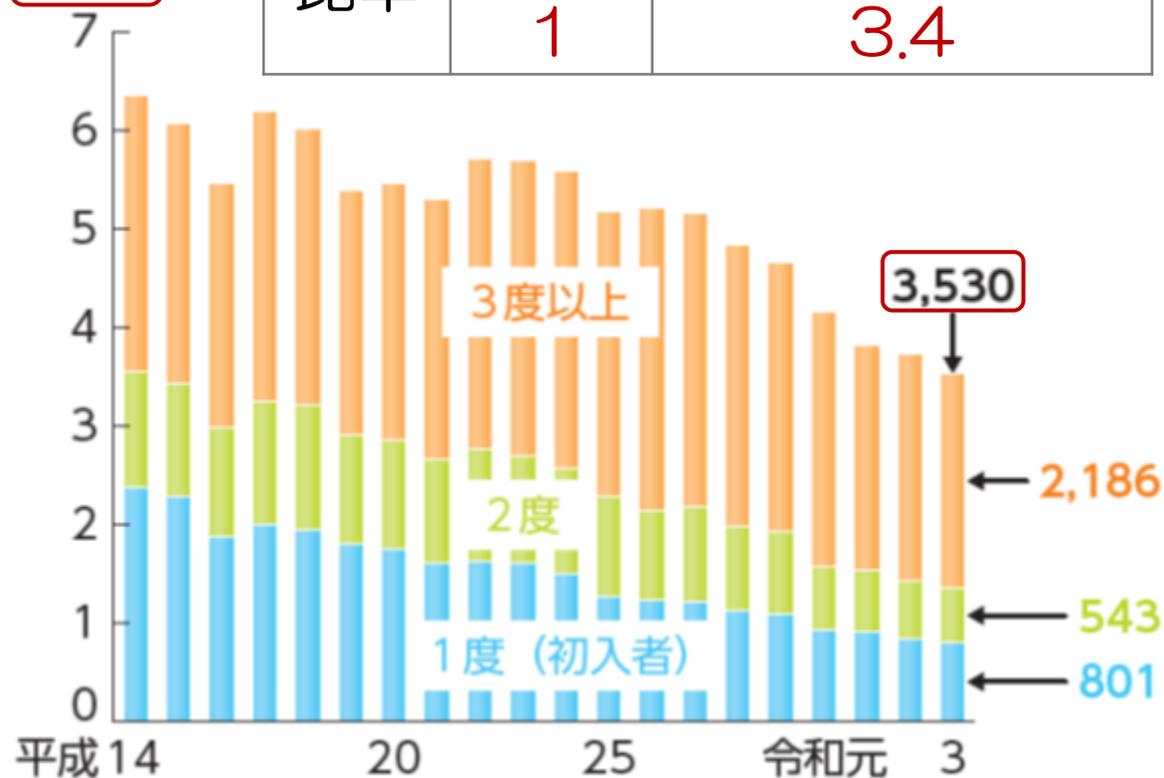
	所持	営利目的で所持
覚醒剤取締法	10年以下の懲役	<ul style="list-style-type: none">• 1年以上の有期懲役• 又は1年以上の有期懲役及び500万円以下の罰金
麻薬及び 向精神薬取締法		
大麻取締法	5年以下の懲役	<ul style="list-style-type: none">• 7年以下の懲役• 又は7年以下の懲役及び200万円以下の罰金

覚醒剤取締法違反 受刑者数の推移

令和3年

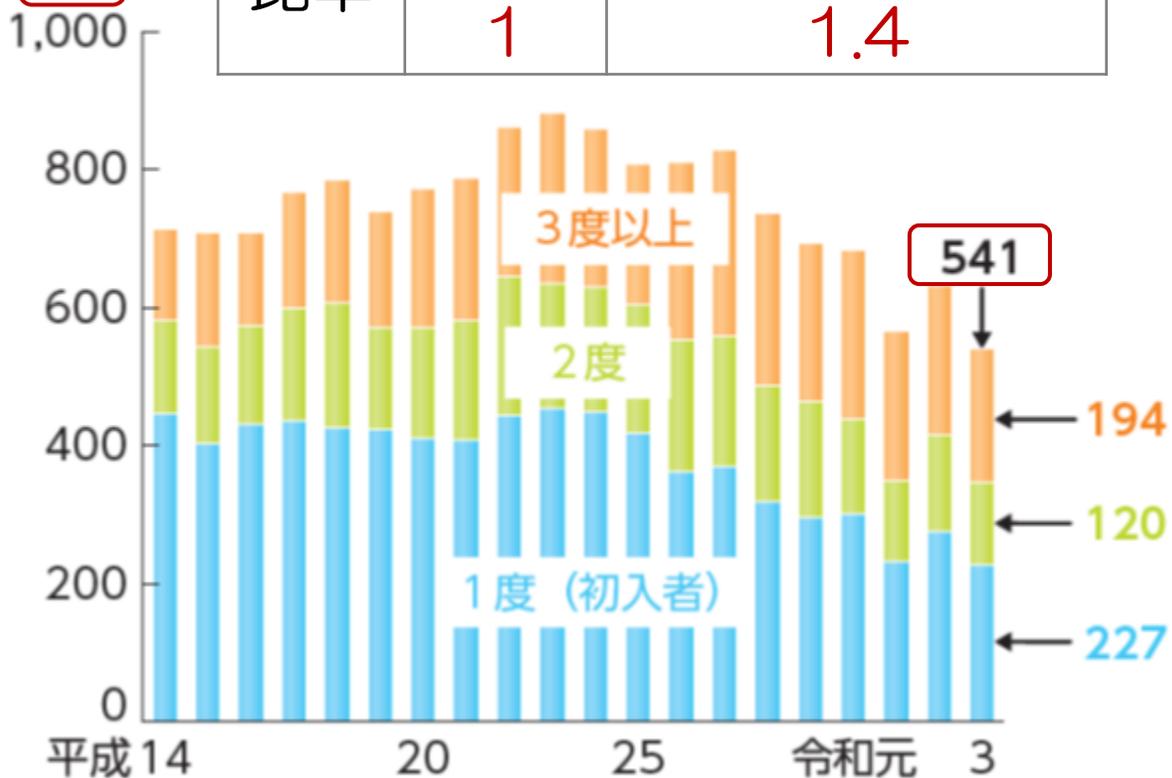
男性	初犯	2度	3度以上
	801	543	2,186
比率	1	0.7	2.7
	1	3.4	

(千人)



女性	初犯	2度	3度以上
	227	120	194
比率	1	0.5	0.9
	1	1.4	

(人)



依存症

誰でも、なにかに依存しながら生きている

寝る間を惜しんで
スマホ・ネット使用

お酒を楽しみに
頑張っている

愚痴やボヤキを
聞いてもらう

少しずつなら
「よい依存」

カフェイン飲料が
手放せない

仕事のことで
頭がいっぱい

スイーツに
眼がない

一点に集中すると、「悪い依存」に！

自分では
コントロールできない

適切な範囲を
明らかに超えている

悪い
依存

生活にマイナスの
影響が生じている

生活のバランス
心のバランス
取りにくくなっている

「もの」でも「行為」でも根っこは同じ！

もの

- * アルコール
- * 違法薬物
- * 麻薬
- * 鎮痛薬
- * 睡眠薬・抗不安薬
- * ニコチン
- * カフェイン

など

悪い
依存

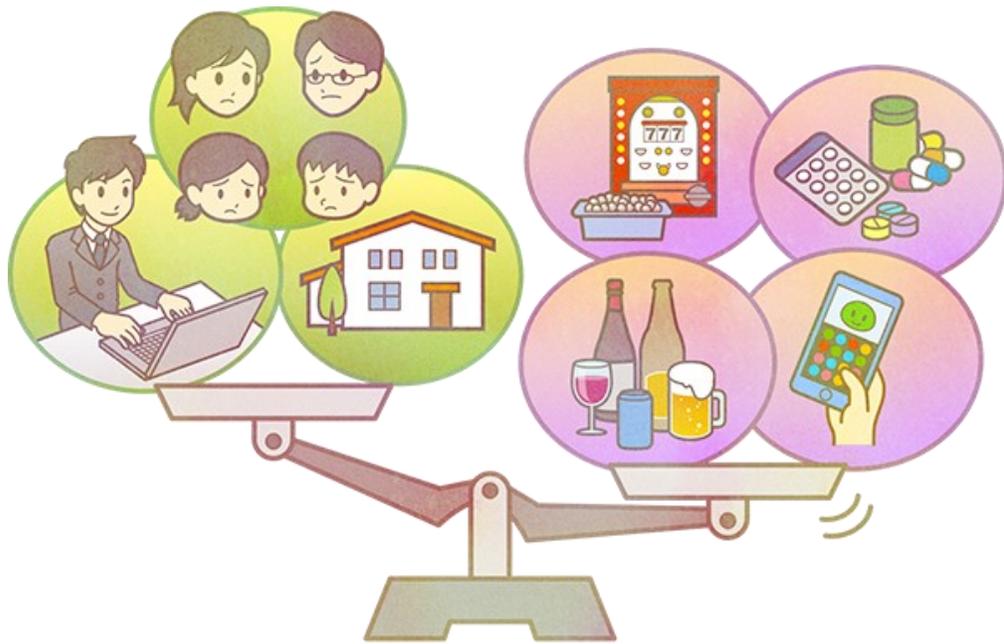
行為

- * ギャンブル
- * インターネットゲーム
- * 買い物による浪費
- * 過食・拒食
- * 自傷行為
- * 恋愛・性行為
- * 仕事・運動

など

依存症とは？

ある特定の物質や行為に対して、
自制ができなくなる病気



依存対象が最優先

やめられない！

依存対象(物質・行為)



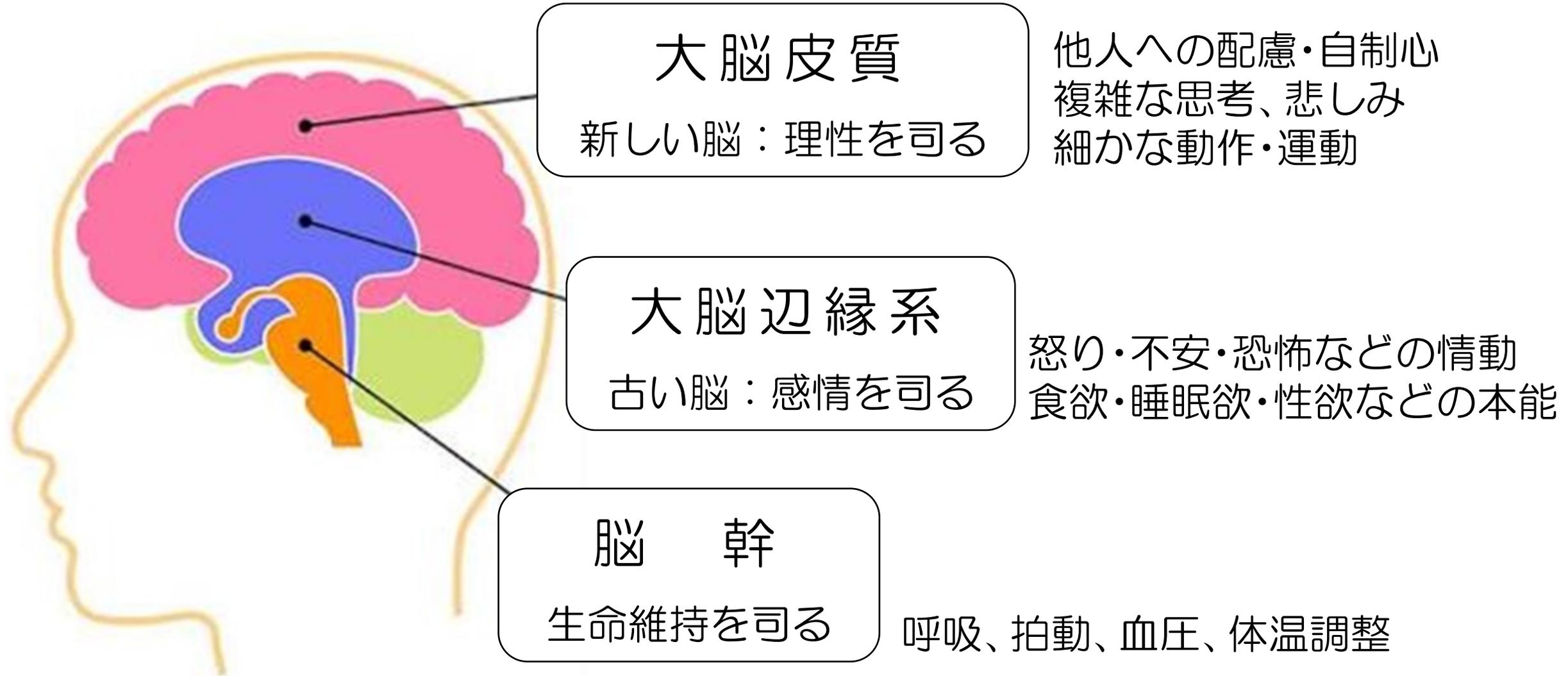
- 心身の健康
- 日常生活
- 人間関係 など

問題

依存は

なぜ、生じる？

頭の中を覗いてみると...



大脳皮質

新しい脳：理性を司る

他人への配慮・自制心
複雑な思考、悲しみ
細かな動作・運動

大脳辺縁系

古い脳：感情を司る

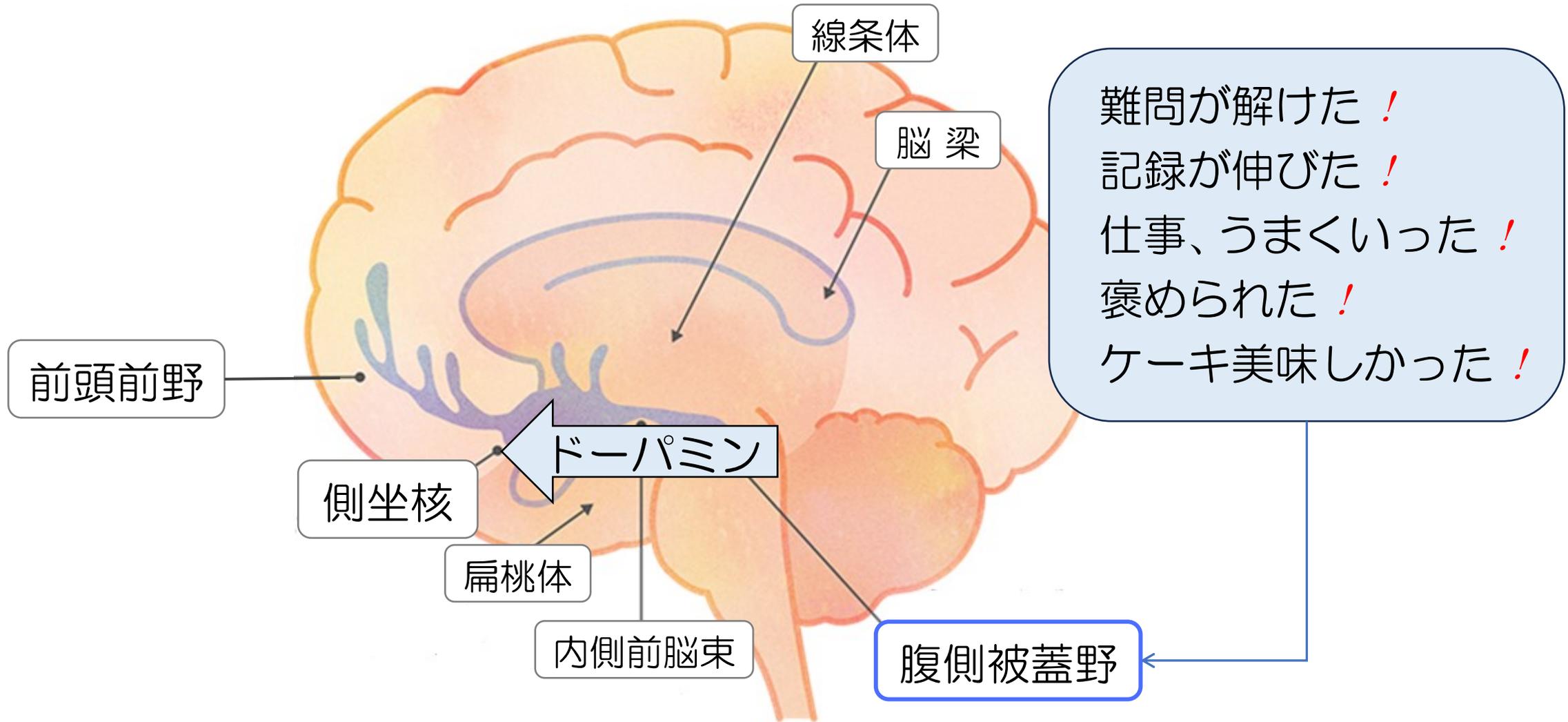
怒り・不安・恐怖などの情動
食欲・睡眠欲・性欲などの本能

脳幹

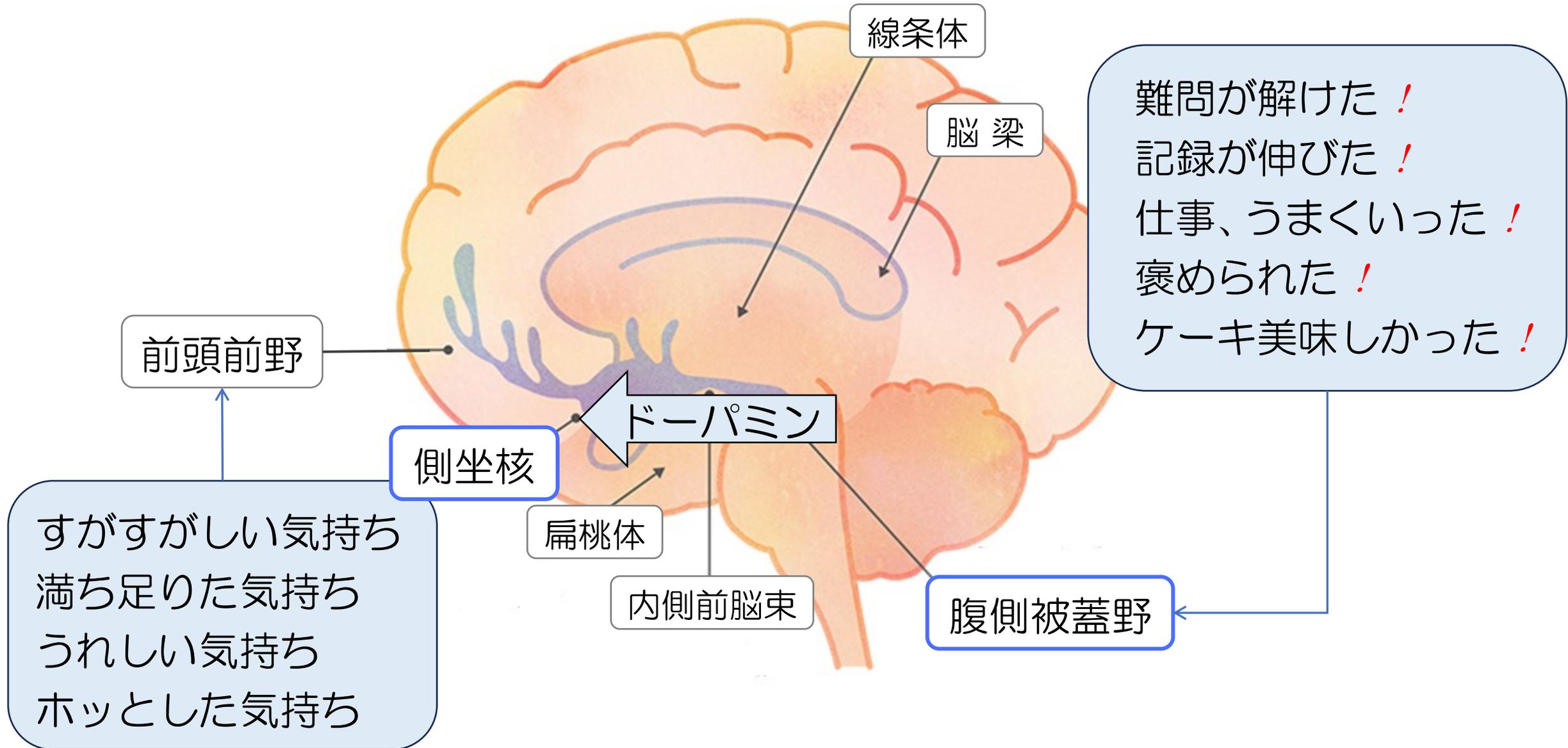
生命維持を司る

呼吸、拍動、血圧、体温調整

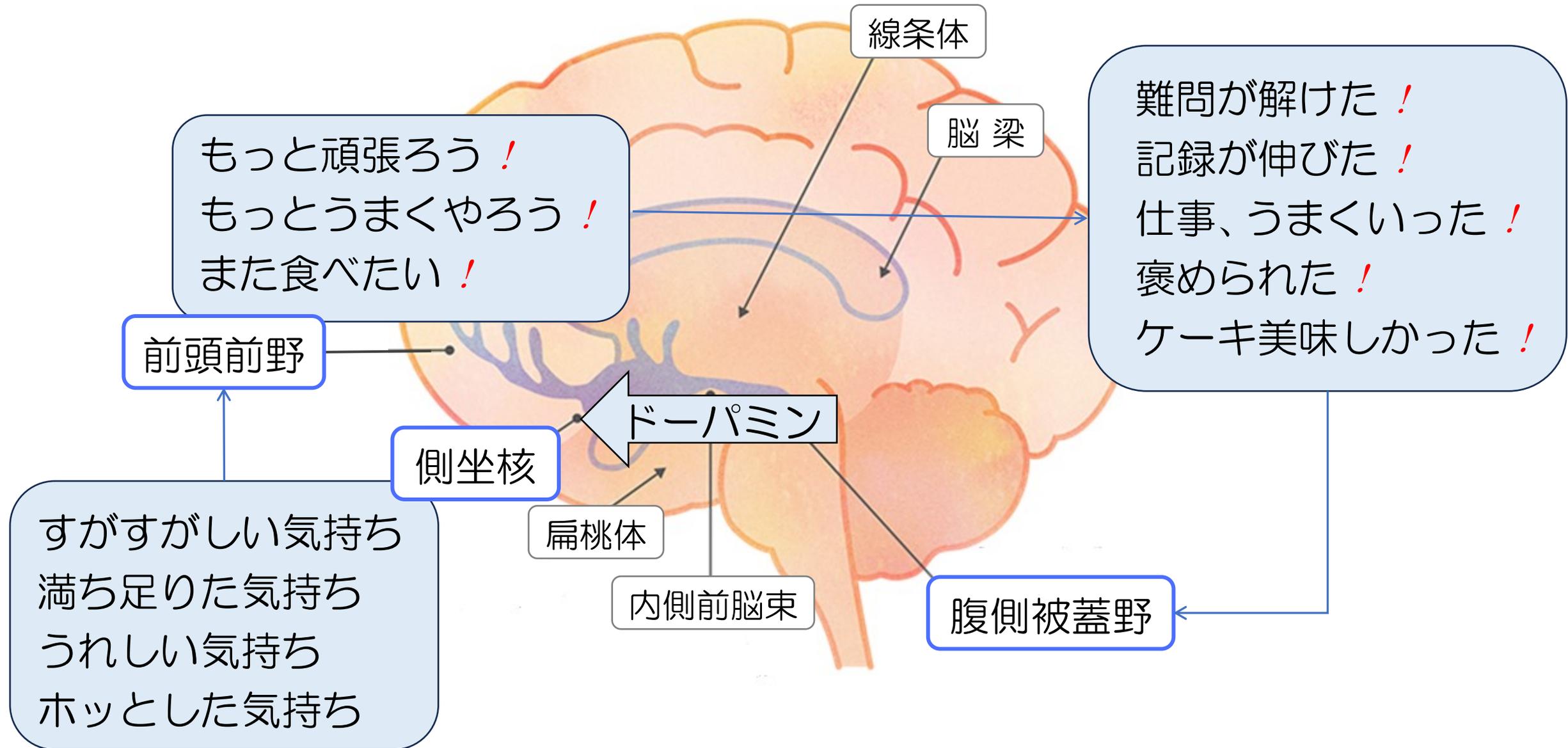
もう少し、詳しく覗いてみると...



もう少し、詳しく覗いてみると...

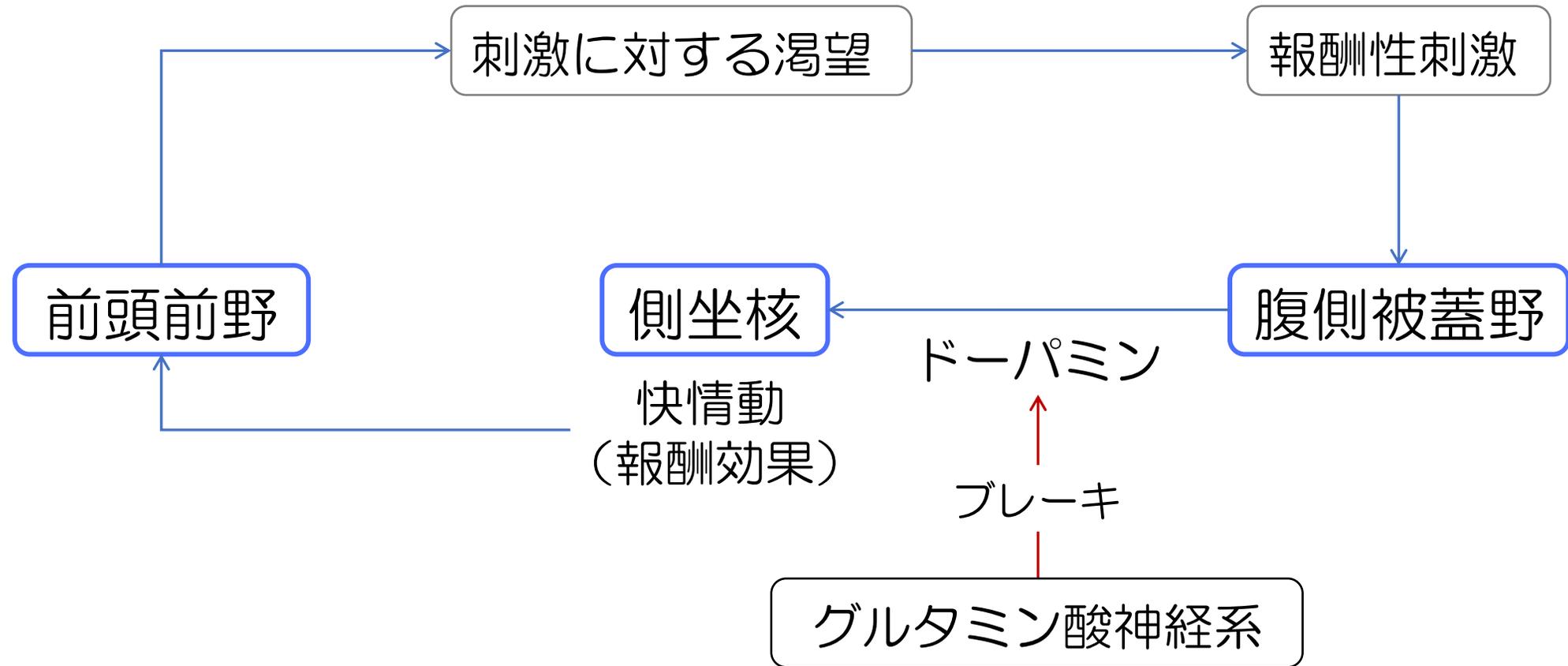


もう少し、詳しく覗いてみると...



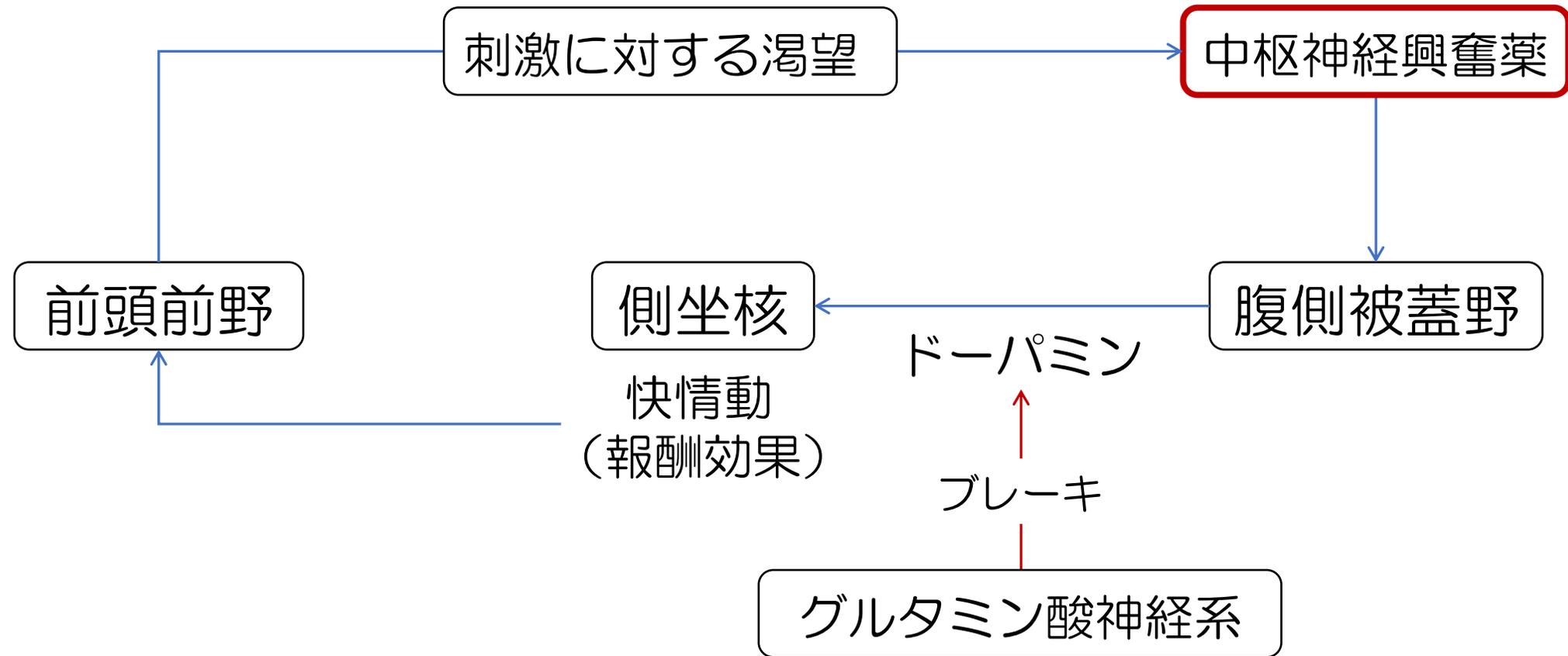
報酬系回路

生命維持に必要なことを「心地いい」と感じる仕組み



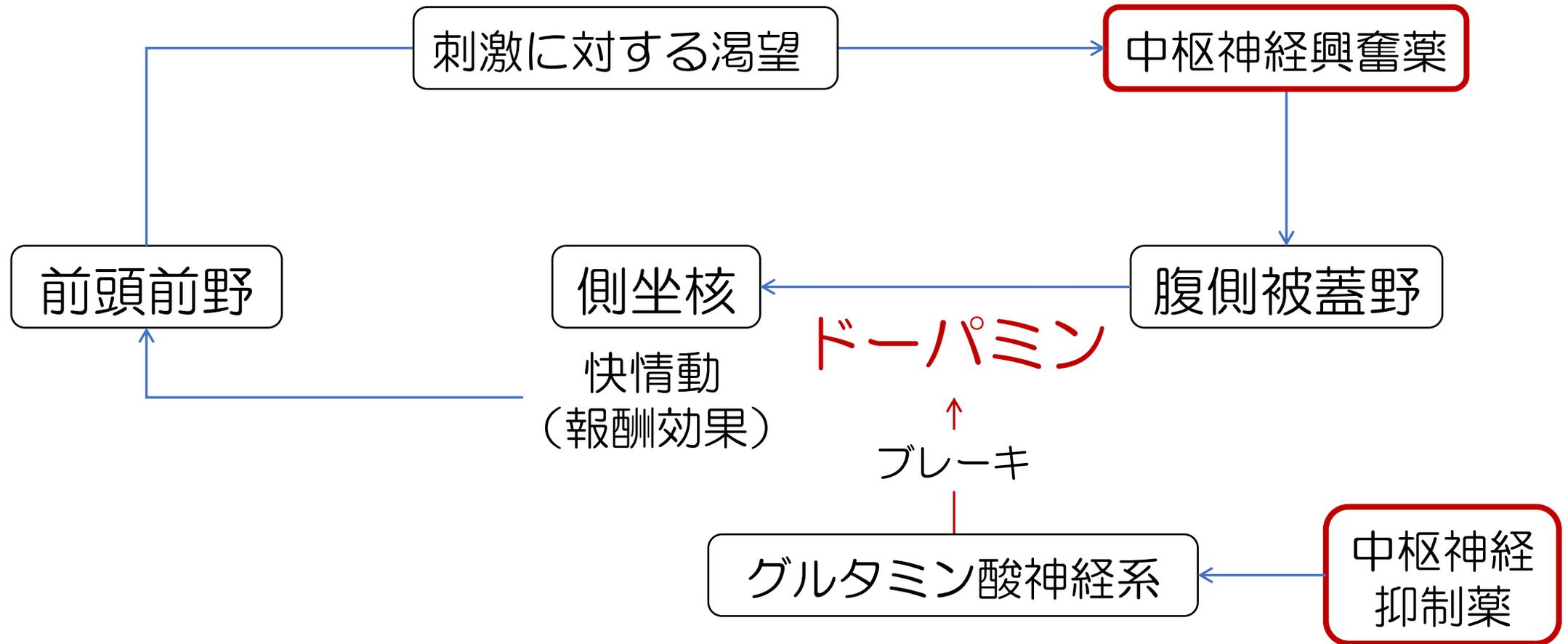
報酬系回路への薬物の影響

依存対象、例えば薬物を使用すると...



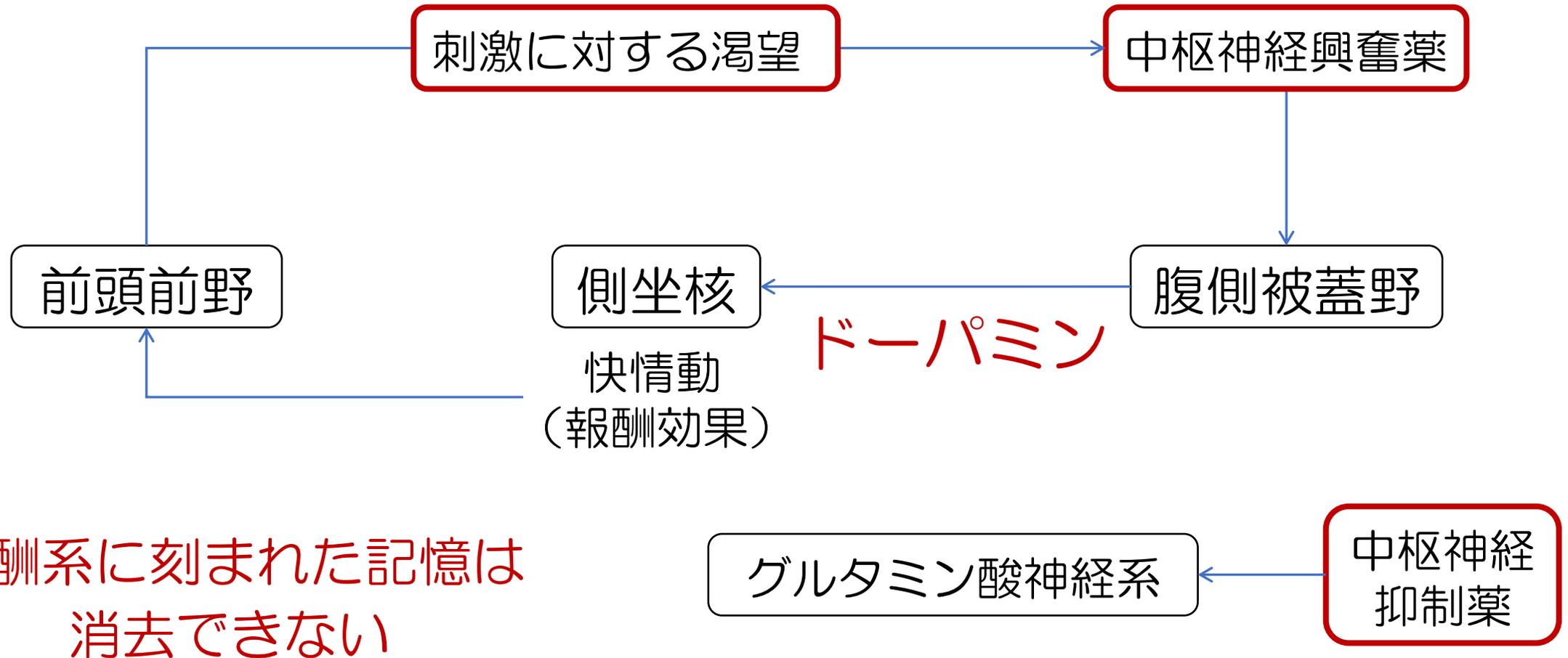
報酬系回路への薬物の影響

依存対象、例えば薬物を使用すると...



報酬系回路への薬物の影響

依存対象、例えば薬物を使用すると...

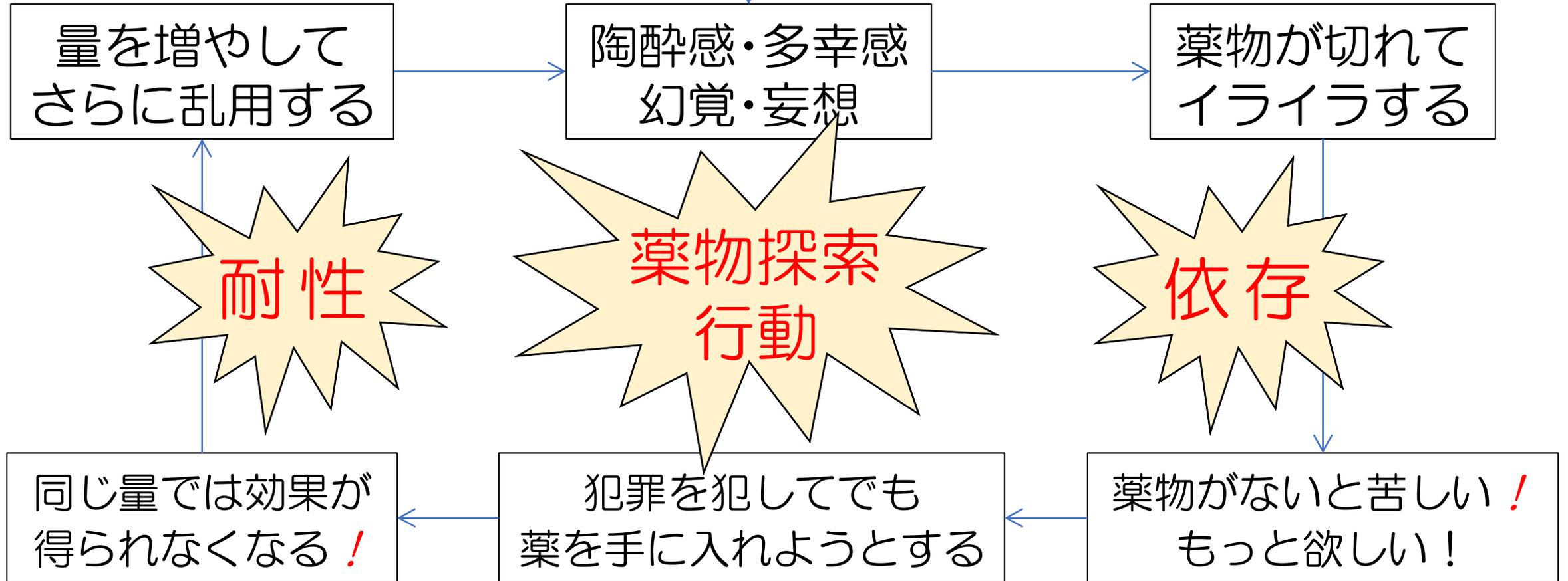


報酬系に刻まれた記憶は
消去できない

「一回だけ」のつもりが...

「1回だけなら...」
「すぐやめられるだろう...」

薬物の沼にはまる



薬物の3つのタイプ

タイプ	主な薬物		効果	離脱症状
中枢神経興奮薬 (アップー系)	合法	カフェイン ニコチンなど	脳の働きを活性化し、 元気を出したりする	体が動かないほどの虚 脱感。 神経が過敏になり、強 い不安や妄想も生じる ことがある。
	違法	覚醒剤 コカインなど		
中枢神経抑制薬 (ダウンナー系)	合法	アルコール 睡眠薬など	脳の働きを抑え、 緊張や不安を和らげ る	全身の不快感、痙攣、 幻覚など。 大量に摂取すると命の 危険も。
	違法	モルヒネ ヘロインなど		
幻覚薬 (サイケ系)	違法	大麻 麻薬(MDMA、LSD)	五感に影響を及ぼし 感じ方を変える	体質や状況によって影 響が予測できず、深刻 な被害が出ることも。

薬物乱用・依存症・中毒

薬物乱用

本来の目的や、社会のルールからはずれた使い方をすること

依存症

脳の働き方に変化が生じ、やめようと決意しても、自分の意志ではコントロールできなくなる状態

中毒

薬物によって生じる身体的に危険な状態

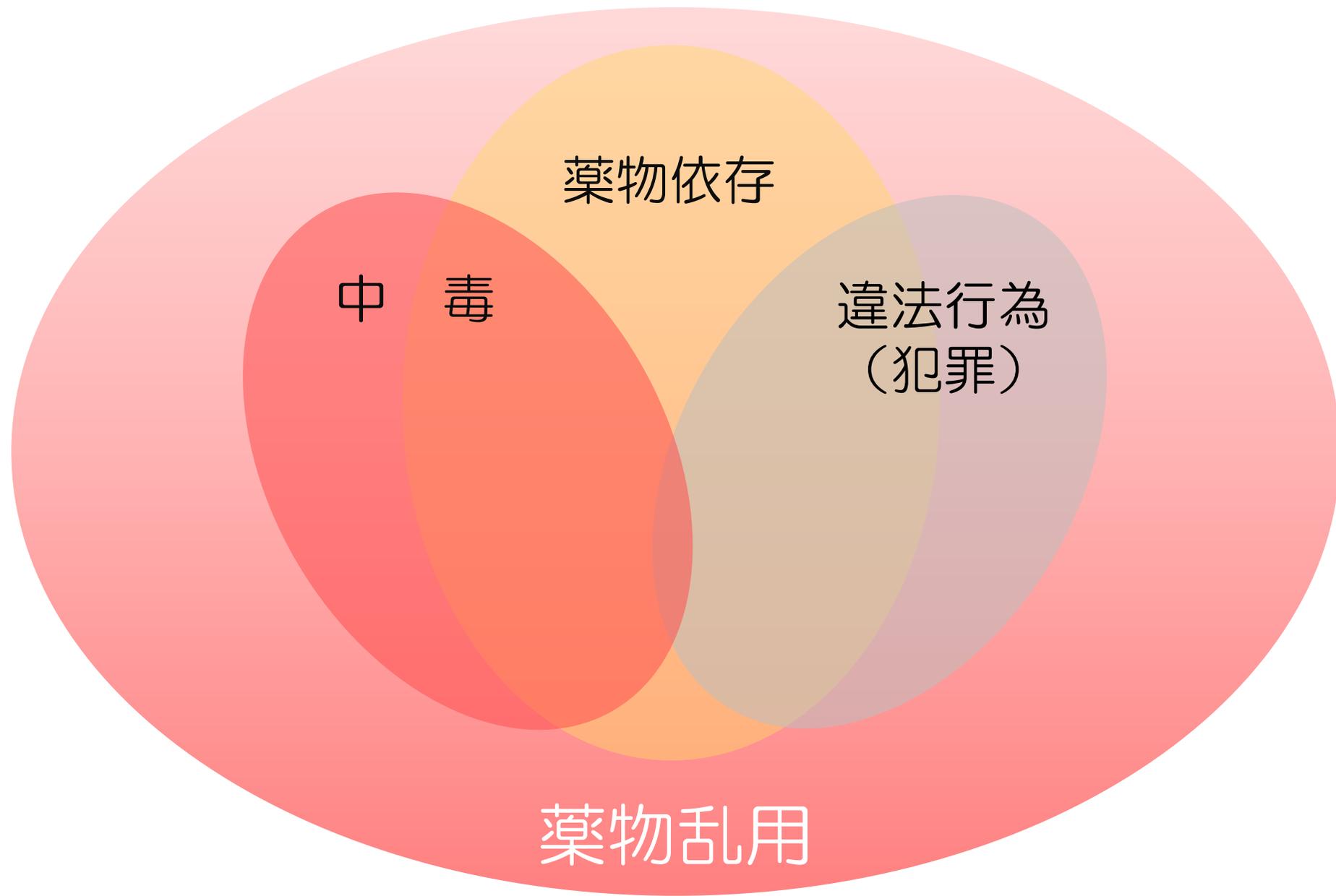
オーバー
ドーズ

急性中毒

薬物による直接的な薬理作用による。生命に危険が及ぶことも。

慢性中毒

乱用が続くことで生じる慢性的変化。乱用を中止しても続く場合も。



藥物依存

中毒

違法行為
(犯罪)

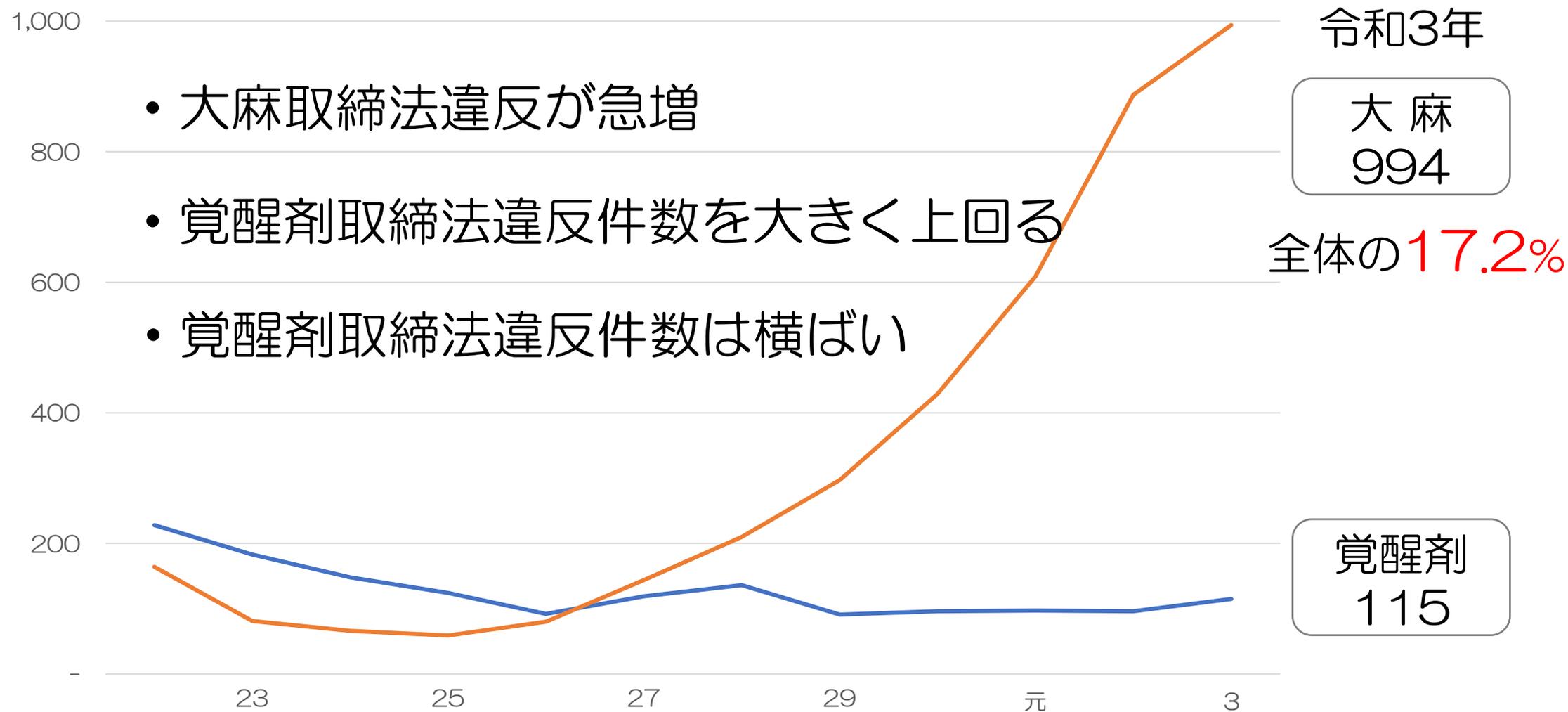
藥物乱用

薬物事案にかかわる検挙者数の推移

法務省, 「令和4年版 犯罪白書」より改変



10代の薬物事案検挙者数の推移



薬物の依存性の強さ

中枢作用	薬物のタイプ	精神依存	身体依存
興奮 (アップー系)	覚醒剤(メタンフェタミン、MDMA*など)	+++	-
	コカインなど	+++	-
	ニコチン	++	±
	LSD*	+	-
抑制 (ダウンナー系)	麻薬(ヘロイン、モルヒネなど)	+++	+++
	アルコール	++	++
	ベンゾジアゼピン系睡眠薬・抗不安薬	+	+
	有機溶剤(シンナー、トルエンなど)	+	±
	大麻*	+	-

* 催幻覚作用：LSD+++ > 大麻++ > MDMA

大麻（麻）について（1）



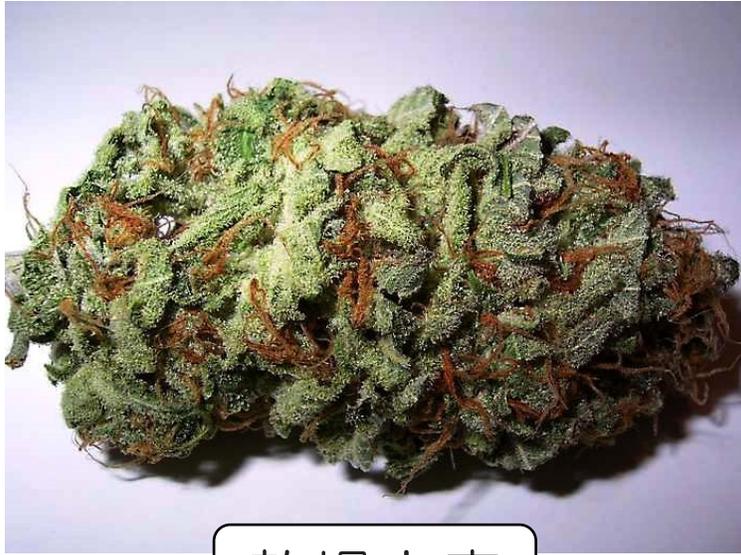
- 大麻草（別名：麻）は雑草に混じって自生している
- 自生している大麻草の葉1枚であっても許可無く採取すると大麻取締法違反に
- 日本では古来、大麻の吸引習慣はなかった
- 古くから繊維を布や魚網に加工し、茎を屋根材に、種子（麻の実）を食用に、葉を薬に用いて来た
- 鎮静、抗不安、鎮痛作用

都道府県知事の免許

* 大麻栽培者：繊維若しくは種子を採取する目的で、大麻草を栽培する者

* 大麻研究者：大麻を研究する目的で大麻草を栽培し、又は大麻を使用する者

大麻(麻)について(2)



乾燥大麻

花穂・葉を乾燥したもの
俗称マリファナ



大麻樹脂

花穂・葉から採れる液を
濃縮・固形状にしたもの



液体大麻(大麻リキッド)

乾燥大麻や樹脂を溶剤で
溶かし抽出

近年は電子たばこのように吸う液状の「リキッド」や、
大麻が混ぜ込まれたクッキーやグミなど、
抵抗感が薄まる形態のものもの密売も目立つ

大麻の人体への影響

急性使用

- 高揚感、脱抑制
- 吐き気、抑うつ、興奮、錯乱、眠気、パニック発作
- 音刺激、触覚に対する知覚の変容
- 時間感覚の歪み、短期記憶の障害
- 運動失調と判断力の障害

慢性使用

- 薬物依存、退薬症状の発現
- 統合失調症、うつ病の発現リスクの増加（特に、若年からの使用はハイリスク）
- 認知機能、記憶等の障害
- 他の薬物使用のリスクを高める

薬物使用と生活に関する全国高校生調査

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

* 調査対象：無作為に選ばれた全国202校の全日制高等学校における全在校生

* 各対象校内で、無記名自記式アンケートによる調査

	調査対象		回収率	
	学校数	想定生徒数	学校数	生徒数
2021年調査	202校	172,391名	80校 (39.6%)	44,789名 (26.0%)

高校生の違法薬物 過去一年使用率(性別)

薬物	合計	男性	女性
	点推定値(%)	点推定値(%)	点推定値(%)
大麻	0.16	0.17	0.08
有機溶剤	0.10	0.15	0.02
覚醒剤	0.07	0.11	0.01
MDMA	0.08	0.12	0.02
危険ドラッグ	0.07	0.10	0.01
いずれかの違法薬物	0.19	0.24	0.09

高校生の違法薬物使用に関する意識（性別）

	使用に関する意識	合計(%)	男性(%)	女性(%)
大麻	使うべきではない	95.74	93.53	98.00
	少々なら構わない	2.08	3.34	0.86
	全く構わない	0.98	1.68	0.22
	無回答・無効回答	1.20	1.45	0.93
覚醒剤	使うべきではない	97.64	96.77	98.63
	少々なら構わない	0.64	0.94	0.33
	全く構わない	0.51	0.82	0.11
	無回答・無効回答	1.20	1.46	0.93

高校生の薬物乱用 生涯誘われ率(学年別)

薬物	1年生	2年生	3年生
	点推定値(%)	点推定値(%)	点推定値(%)
大麻	0.44	0.65	1.02
有機溶剤	0.23	0.35	0.38
覚醒剤	0.20	0.31	0.40
MDMA	0.17	0.26	0.43
危険ドラッグ	0.13	0.27	0.40
いずれかの違法薬物	0.61	0.80	1.13

高校生の違法薬物 過去一年使用率(学年別)

薬物	1年生	2年生	3年生
	点推定値(%)	点推定値(%)	点推定値(%)
大麻	0.09	0.15	0.31
有機溶剤	0.06	0.11	0.15
覚醒剤	0.03	0.09	0.13
MDMA	0.05	0.09	0.14
危険ドラッグ	0.04	0.09	0.08
いずれかの違法薬物	0.13	0.16	0.36

* 3年生は1年生の約3倍

高校生の違法薬物使用に関する意識（学年別）

	使用に関する意識	1年生(%)	2年生(%)	3年生(%)
大麻	使うべきではない	96.22	95.69	95.13
	少々なら構わない	1.73	2.15	2.50
	全く構わない	0.84	0.94	1.21
	無回答・無効回答	1.21	1.21	1.16
覚醒剤	使うべきではない	97.73	97.65	97.52
	少々なら構わない	0.54	0.63	0.79
	全く構わない	0.50	0.50	0.54
	無回答・無効回答	1.23	1.22	1.15

薬物乱用 誘いのきっかけ

友達や先輩からの
誘惑

携帯電話や
インターネットによる
誘惑

- * 休日に街に遊びに行くと
気持ちが開放的になり心にスキが
- * そんな時、薬物の売人が寄ってきて
優しいセリフで誘われる

薬物の誘いは身近なところから

嫌なこと全部
忘れられるよ！

一度だけなら
大丈夫！

ちょっと
あずかってよ

勉強にも
集中できるよ



お金はこの次で
いいよ

みんなやってるん
だからさ

やせて綺麗に
なるよ！

なんだよ…
ノリ悪いなあ
友達だろ？

薬物を使用してしまいう理由

つらい現実から
逃げ出したい

どうせ自分
なんて…

逮捕された有名人
もテレビでは普通
だったし…



仲間外れに
なりたくない

みんなと一緒に
なら大丈夫！

いつでも
止められる
だろう…

「心の痛み」・「孤独」・「知識不足」

ハッキリ・キツパリが断るコツ！

違法な薬物は
1回だけでも乱用

そんな物を勧める人は
本当の友達じゃない

そういうの
嫌いだから！

「そういえば…」
(と話題を変える)

ちょっと用事が
あるから…



ハッキリ・キツパリ

その場から離れる

大切な自分を守るために、断る勇気を持ちましょう！

薬物乱用とは？

(1) 法律で規制されている薬物を使用すること

(2) 医薬品を、本来とは違う目的で、不正に使用すること

① 睡眠薬・抗不安薬の乱用

② 市販薬の乱用

2023年8月15日
河北新報

「嫌なこと忘れ」

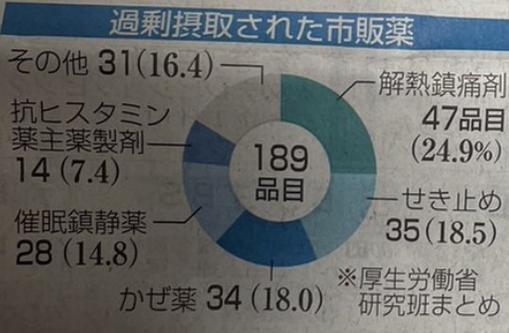
市販薬過剰摂取、厚労省調査

中毒で搬送、8割女性
平均25.8歳 依存・乱用広がる

市販薬の過剰摂取(オーバードーズ)で2021年5月〜22年12月に全国7救急医療機関に救急搬送された急性中毒患者122人は、平均年齢が25.8歳で、女性が97人(79.5%)を占めたことが16日、厚生労働省研究班の調査で分かった。現実逃避などの目的もみられ、若年女性を中心に依存・乱用が広がっている恐れがある。

研究班の上條吉人・埼玉医大臨床中毒センター長は「市販薬の入手しやすさが関係しており、ドラッグストアなど実店舗での対策が必要だ」と指摘。若年女性の患者が多い理由の詳しい分析はこれからだが、過剰摂取に関する情報入手の手段として交流サイト(SNS)が多いことが影響しているともみている。

研究班によると、市販薬過剰摂取の搬送者に関する初の疫学調査。122人は吐き気や意識障害、錯乱などの症状で搬送された。死亡例はなかった。男性25人で女性97人。年代は20代の50人(41.0%)、10代の43人(35.2%)が多かった。



過剰摂取された市販薬 (189品目)	
解熱鎮痛薬	47品目 (24.9%)
せき止め	35品目 (18.5%)
かぜ薬	34品目 (18.0%)
催眠鎮静薬	28品目 (14.8%)
抗ヒスタミン薬	14品目 (7.4%)
その他	31品目 (16.4%)

オーバードーズ (over dose)

高校生の市販薬乱用と違法薬物使用の比較

薬物	合計	男性	女性
	点推定値(%)	点推定値(%)	点推定値(%)
鎮咳薬・風邪薬	1.10	0.86	1.18
解熱鎮痛薬	1.18	0.86	1.33
いずれかの市販薬	1.57	1.21	1.73
大麻	0.16	0.17	0.08
いずれかの違法薬物	0.19	0.24	0.09

* 約60人に1人が、過去一年の間に乱用経験あり

* 女子生徒が男子生徒の約1.5倍（違法薬物と逆の傾向）

* いずれかの市販薬の乱用率推定値：大麻の約10倍

市販薬乱用の背景と特徴

- * 合法的に容易に入手可能
- * 違法薬物より害が少ない、という誤った認識
- * 複数の乱用誘発成分を配合する製品が多数あり



- * 乱用の実態が表面化せず、実態把握が困難

市販薬・一年以内使用あり症例の診断名

ICD-10 F1診断下位分類

n=207 (%)

依存症候群	78.7
有害な使用	26.6
急性中毒	10.1
精神病性障害	4.8
離脱症状	2.9
せん妄を伴う離脱症状	1.4
残遺性障害・遅発性精神病性障害	1.0
健忘症候群	0.5
他の精神および行動の障害	0

薬物乱用による影響は、
短期的な影響にとどまらない

薬物依存症が生み出す様々な問題

家族の問題

- 家族機能の障害
- 家庭内暴力
- 家族崩壊
- 家族の心身の障害

対人関係の問題

- トラブル多発
- 友人知人から孤立
- 薬物乱用仲間の形成

社会生活上の問題

- 職務能力の低下
- 怠業、怠学
- 失業、退学
- 借金

健康の問題

- 身体障害
- 精神障害
- 性格の変化

人生の破壊

社会全体の問題

- 薬物汚染の拡大
- 犯罪、事故の増加
- 治安の悪化

くすりのことで困ったときは !

お気軽にご相談ください

* 大崎保健所 栗原支所

Tel : 0228-22-2115

* 宮城県精神保健相談センター

Tel : 0229-23-1603

* 東北厚生局麻薬取締部

Tel : 022-221-3701

薬物乱用は、**ダメ**、**ゼツタイ** !